

三菱冷凍冷蔵庫

販売店様用

HOW TO コール 共通編



	ページ
【冷蔵庫の設置】	P2~6
【お使い初めのHow To Call】	
・冷えない	P7
・氷ができない、 タンクの水が減らない	P7
・音が大きい	P7
・側面が熱い・温風がでる.....	P8
・引き出しドアの食品が凍る.....	P8
・「朝どれ野菜室」のLEDが点灯しない ...	P9
・ドアを閉めると 操作パネルが点灯する.....	P9
【こんなときは修理をご依頼ください】 ...	P10
・部品の販売について	P10
【お手入れ】	
・初めてお使いのとき	P11
・長期間使わないときのお手入れ	P11
・通常のお手入れ	P12
【停電のとき】	P13

冷蔵庫の設置

設置場所は

- 日影で、熱気の当たらない、風通しのよいところ
〈冷却能力の低下を防ぎ電気代を節約〉
- 湿気が少ないところ
〈サビの発生・感電・火災を防止〉
- 丈夫で水平なところ
〈振動や騒音を防止、ドア下がりや半ドア防止〉
〈質量や熱による床材の変形や変色の防止〉
※じゅうたん、畳、フローリング、
塩化ビニールなどの床材で
変形、変色のおそれがある場合は、
下に丈夫な板を敷く。
- 他の機器から離れたところ
〈テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止〉
- 周囲に放熱スペースをあけて
〈天井や側面から熱を逃がすため〉



ご販売の際、ご了解いただきたい点

- 家庭用冷蔵庫・冷凍庫は連続してドアを開けるなど過酷にご使用される業務用には不向きです。
- 冷蔵庫の側面や前面が熱く感じることがあります。これは露付き防止や放熱を行うパイプを側面や前面に配置しているためです。

横積み(車載)はしないでください。

圧縮機や配管の故障の原因になります。

冷蔵庫の設置

電源投入と設置

ドアに付いている「お客様および販売店様へのお願い」を確認しながら実施願います。

1 まず電源を入れてください。

- 操作パネルにエラー表示がないこと、庫内灯が冷蔵室ドア開で点灯することを確認してください。
- 搬入後、すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。

2 冷蔵庫をゆっくりと移動して、設置場所に設置してください。

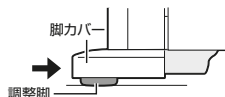
3 調整脚を回し、手前のキャスターを浮かせ固定してください。

4 冷蔵室ドアの下がり(平行)をチェックし、ドアが下がっている場合、調整脚で調整を行ってください。(➡ P4)



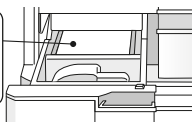
5 冷蔵庫のガタツキをもう一度チェックし、奥のキャスターが浮いているときは、丈夫な板などを敷き調整してください。

6 脚カバーが奥行方向に突き当たるまで、平行に挿入してください。



7 製氷室の防音マットの上にあるものがないことを確認してください。

防音マット
捨てないでください。
氷の落下音を小さく
するためのものです。

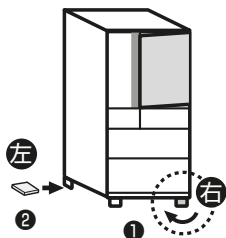


冷蔵庫の設置

左右開きドアの平行調整

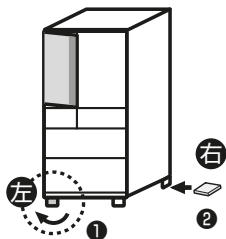
- 設置時には下記のように調整脚でドアの平行調整を行ってください。
設置から数日後、食品の重みで床が沈み状態が変わることがあります。
調整脚で傾きを再調整してください。

右ドアが下がっているとき



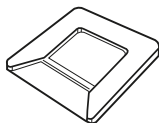
- ①右調整脚を矢印の方向に回す。
- ②調整脚で直らないときは、左後部にキャスター台（別売）や丈夫な板を敷いて調整してください。
(通常、板の厚さは2～3mmが目安です)

左ドアが下がっているとき



- ①左調整脚を矢印の方向に回す。
- ②調整脚で直らないときは、右後部にキャスター台（別売）や丈夫な板を敷いて調整してください。
(通常、板の厚さは2～3mmが目安です)

別売部品



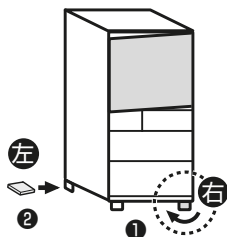
キャスター台 形名：MRPR-03CS

冷蔵庫の設置

片開きドアの平行調整

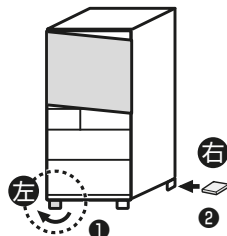
- 設置時には下記のように調整脚でドアの平行調整を行ってください。
設置から数日後、食品の重みで床が沈み状態が変わることがあります。
調整脚で傾きを再調整してください。

ドアの左側が下がっているとき



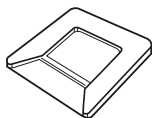
- ①右調整脚を矢印の方向に回す。
- ②調整脚で直らないときは、左後部にキャスター台（別売）や丈夫な板を敷いて調整してください。
(通常、板の厚さは2～3mmが目安です)

ドアの右側が下がっているとき



- ①左調整脚を矢印の方向に回す。
- ②調整脚で直らないときは、右後部にキャスター台（別売）や丈夫な板を敷いて調整してください。
(通常、板の厚さは2～3mmが目安です)

別売部品



キャスター台 形名：MRPR-03CS

冷蔵庫の設置

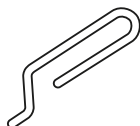
MR-MX・WX・WXD・MZ・WZシリーズ専用 「調整脚用工具セット」について

使用方法

設置するときや移動するとき、または片側のドアが下がっているときに、調整脚で冷蔵庫の傾きを調整してください。

構成品

〈材質〉 工具 : 鉄
フェルトシート : ポリエステル



工具(1コ)



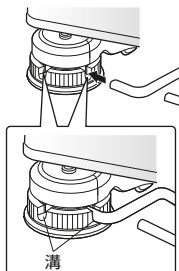
フェルトシート(2コ)

- ①フェルトシートを調整脚の下に挟み込む
調整脚を回しやすくします。

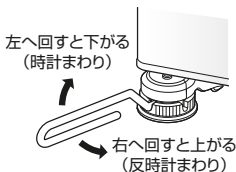


- 床の傷つき防止のため床のゴミを取り除いてからフェルトシートを挟み込んでください。
- 図は左調整脚です。

- ②工具を調整脚の溝に奥までしっかり差し込む



- ③工具を回して冷蔵庫を固定する



- 左へ回しすぎると調整脚が外れる場合があります。
- 右へ回しすぎると調整脚が破損する場合があります。

お使い初めのHow To Call

設置後に多いお問い合わせの事例です。

冷えない

1. 電源を入れてもすぐには冷えません。

十分に冷えるまでの目安時間は夏は～24時間、冬は～3時間です。
放熱スペースや周囲温度、食品収納などでかわります。

- 冷えていない食品やアイスクリームは、冷蔵庫が十分冷えてから入れてください。
- ドアの開閉を少なく、短くしてください。

2. 操作パネルの”デモ”が点灯していないか確認してください。

”デモ”が点灯している場合はデモ運転を解除してください。

→各年度のHow To Call集をご確認ください。

氷ができない、タンクの水が減らない

1. 電源を入れ、水を入れてもすぐに氷はできません。

冷蔵庫が十分に冷えてから作り始めます。

夏の特に暑い日は24時間かかることがあります。

2. 製氷室から食品や市販のケースなどを取り出してください。

「氷がいっぱいある」と判断し製氷を停止します。

- 満水量は、ケース高さの半分程度です。

3. 給水タンクの組み立てや取り付けを確認してください。

給水タンク内のポンプやパイプが外れていたら取り付けてください。

→各年度のHow To Call集をご確認ください。

音が大きい

はじめは運転音が大きくなります。

すばやく冷やすために圧縮機が高速で運転するためです。

十分に冷えると通常運転を行います。

お使い初めのHow To Call

側面が熱い・温風がでる

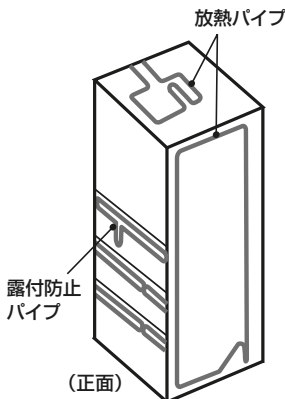
冷蔵庫の側面や天井は熱くなります。

特に設置直後や夏場は

約50～60℃

になり、床面から温風がでることがあります。

- 側面や天井に放熱・露付き防止パイプが入っています。冷やすために必要な機能で異常ではありません。安心してお使いください。



引き出しドアの食品が凍る

1. 冷凍室、瞬冷凍室の位置をご確認ください。

下段の大きな2段は冷凍室と野菜室です。

- ・形名により配置が異なりますので、ご確認ください。

冷蔵室の下に左右に分かれた小さいドアがあるタイプは、左が製氷室、右が瞬冷凍室です。

- ・瞬冷凍室は「切れちゃう冷凍」と「冷凍」に切り替えできます。

2. 瞬冷凍室の「切れちゃう冷凍」は見かけは冷凍のように凍ります。

“-7℃”で凍らせるので、冷凍なのに切ることができます。

- ・固い場合は約5～15分置いて、包丁の上に手を添え押し切りしてください。

お使い初めのHow To Call

「朝どれ野菜室」のLEDが点灯しない

1. 「朝どれ野菜」を設定してください。

ご購入時、「朝どれ野菜」は設定されていません。

※「おまかせA.I.」機能がある場合「おまかせA.I.」でも設定できます。

2. 野菜室のドアを開けると消灯します。

点灯を確認するときは、操作パネルでの操作が必要です。

→各年度のHow To Call集をご確認ください。

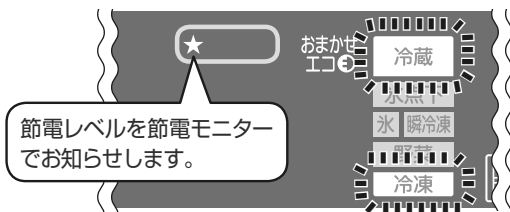
ドアを閉めると操作パネルが点灯する

点灯しているのは★(星マーク)を確認してください。

節電モニターを搭載したモデルでは、ドアを閉めたあと、約30秒間

☆(星マーク)などで節電状態をお知らせします。

設置直後	レベル1 (★点灯)
開閉が多いとき	レベル0 (★点滅) 開閉が多いときや周囲が暑いときのほか、急冷運転、各部屋の「強」設定、「氷点下」関連設定、などで表示します。



・26年発売モデル以降では★(星マーク)表示を廃止しています。

こんなときは修理をご依頼ください

- 電源プラグやコードが傷ついたとき
- 鍵マークまたはデモマークがすばやく(1秒間に約5回)点滅しているとき
(ドアに操作パネルがあるタイプ)
冷えなくなるなど異常が発生している可能性があります。点検が必要です。

“鍵マークまたはデモマークのすばやい点滅”は、自己診断機能によるNG判定です。詳しい表示内容は、各年度のHow To Call 集をご確認ください。特に、電源投入や操作パネル操作を伴わず、通常運転中に表示が出た場合は、復帰できない異常(エラーコード 56)が発生しており、点検が必要です。

ご販売店さまへのお願い 部品の販売について

お客さまが部品の取り寄せをご希望される場合、下記をご確認の上、弊社担当へご用命をお願い致します。

- ・冷蔵庫の形名
- ・取扱説明書の“付属品”欄での名称

取扱説明書は弊社ホームページに掲載しています。

※”付属品”以外の部品は修理訪問による交換が必要です。

お客さまへの販売は致しかねます。

【付属品の例】

シェルフ、棚、トレイ、ポケット(ドア)、ケース、
給水タンク、マット(製氷室)、フィルター(タンク)

付属品は三菱電機システムサービス株式会社の取扱いです。
(カタログ掲載の別売部品を除く)

一部のフィルター(タンク)などは、別売部品として
カタログに部品番号を掲載しております。

部品と対象形名の検索はこちら→

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/home/reizouko/product/parts/>



お手入れ

初めてお使いのとき

- ・庫内をお掃除するときは、柔らかい布を湿らせてふき、乾いた布で仕上げてください。
※引き出しドアやケースのレールとその接触面の潤滑剤は拭きとらないでください。（潤滑剤は食品衛生法に適合しています）
- ・給水タンクと製氷皿が外せるタイプでは製氷皿を水洗いしてください。

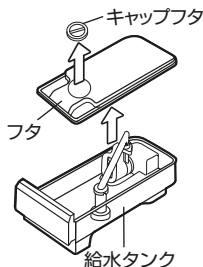
プラスチックのにおい

しばらくの間においがすることがありますが、しだいに消えます。気になる場合は、においがこもらないように、お部屋の風通しをよくしてください。

お手入れや冷蔵庫の移動などで電源プラグを抜いた場合、再度電源プラグを差し込むまで10分以上間をおいてください。
停止後、すぐに差し込むと機械に負担が掛かります。

長期間使わないときのお手入れ

1. 製氷皿や給水タンクの水を空にする。
給水タンク・貯氷箱などは水洗いし、よく乾燥させ元に戻す。
2. 電源プラグを抜いてから庫内を清掃し2～3日間ドアを開けて乾燥させる。
※乾燥が不十分な場合、カビ・においの原因および冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になります。



お手入れ

通常のお手入れ

1. 汚れに気づいたら汚れが固まる前に拭き取ってください。
 - やわらかい布にぬるま湯を含ませて拭いてください。
 - 落ちにくい汚れは台所用洗剤(中性)を使用量の目安までうすめて使い、水拭きで仕上げてください。
 - 特に油污れは割れの原因、かんきつ系の果汁は変色のおそれがあるため、すぐに拭き取ってください。
 - ドアパッキングも汚れを放置すると傷み、冷氣漏れの原因となります。湿らせたやわらかい布で拭いたあと、水分が残っていたら乾いた布で仕上げてください。

● 次のものは使わないでください。

アルカリ性または弱アルカリ性台所用洗剤・原液の
ままの中性台所用洗剤・塩素系漂白剤・磨き粉・
粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・
酸・タワシ・熱湯など



プラスチック部品(ドアの取っ手、キャップ、ケースなど)が割れたり、ガラス製のドアや棚や塗装面に傷やさびなどが発生するおそれがあります。

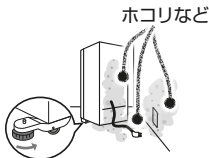
2. 安全のため電源プラグの定期的な点検とお手入れをおすすめします。

- 電源プラグやコードを点検し、傷みや異常な発熱がある場合は交換する。
- 電源プラグとコンセントの周囲のほこりを取り、乾いた布で拭く。



3. 省エネのため冷蔵庫の背面・側面・床などの定期的なお手入れをおすすめします。

- 空気の流れでホコリがたまりやすく、黒く汚れやすい所です。
- ホコリを取り除き、汚れを拭きとってください。



停電のとき

1 停電時に注意すべき点を教えてください。

- 庫内の冷気をより長く保つため、ドアの開閉を少なくしてください。
- 新たな食品を収納することは控えてください。

2 停電復帰時に注意すべき点を教えてください。

- 庫内温度が安定するまではドア開閉を控えることをおすすめします。
- 停電復旧後、操作パネルの設定が変わる場合があります。ご使用の場合は、再設定してください。

電源の再投入で終了する設定例（操作パネルでの操作）

※設定の有無は、形名により異なります。

- チャイルドロック
- 温度微調節モード
- 氷点下解凍（氷点下保存は記憶しています）
- 氷点下保存
- おまかせ急冷
- 急速冷凍